

学校探検の具体例②

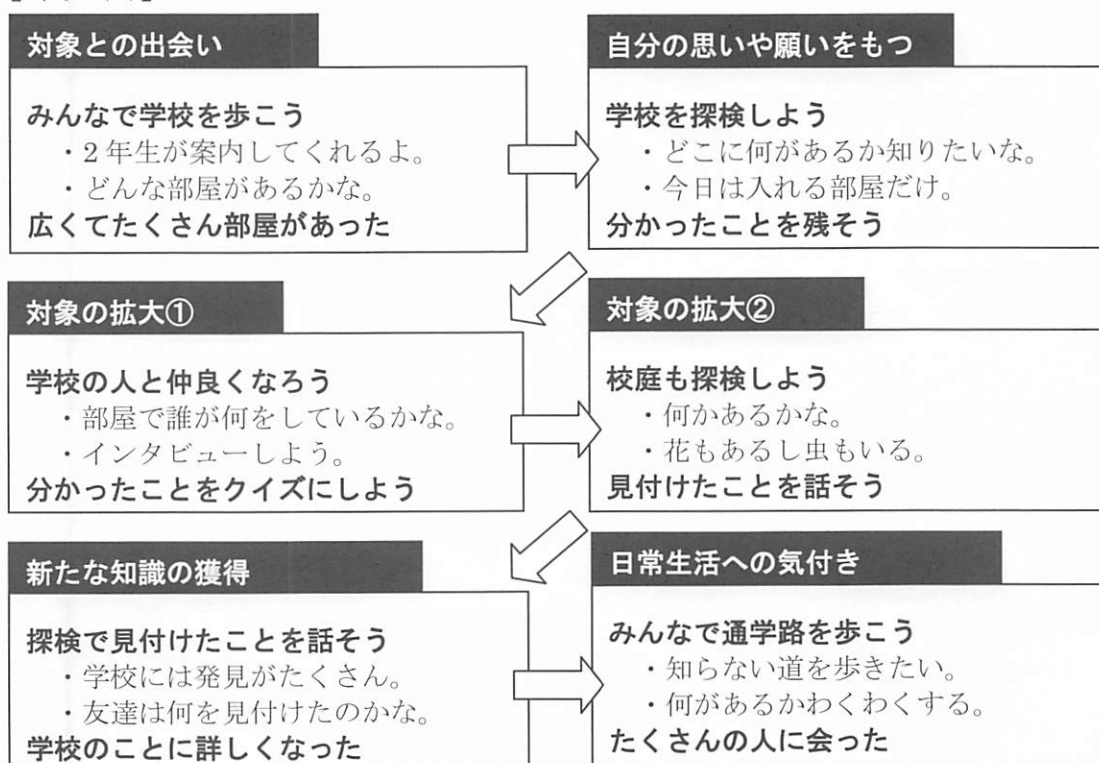
学校内の部屋の場所や名前に注目して調べた後は、更に部屋の中に入り、もの調べをしたり、そこに居る人との関わりが生まれたりするようにしていくことが良いでしょう。そして、活動を通して、校内の部屋に更に詳しくなり、その中で分かったことを友達に知らせる活動へとつなげていきます。

ここが
ポイント

主体的な活動につながる単元構成を！

学校探検の単元では、「学校のことに少しずつ詳しくなること」「校内の人との関わりを増やすこと」、更には「自分の思いを少しでもうまく表現すること」の三つの力を特に重点的に身に付けさせたいところです。そのため、学校探検という活動を通して、教職員と関わったり、クイズをしたりするという名目で活動意欲を促進したり、表現活動を促したりして、1年生なりに主体的に活動できるように学習活動を構成することが良いでしょう。

【単元例】



ここが
ポイント

分かったことをクイズで伝える

ここで、学校探検の具体的な展開例を紹介します。

【学習展開例】

分かったことをみんなに知らせよう
～クイズ大会で～

部屋の中にどんなものがあるのか、どんな人がいるのかを調べてみよう

部屋の中にどんなものがあるのか調べたいよ。

部屋にいる人のことも質問して調べたいよ。

みんながびっくりするようなことを見付けたいよ。

活動①～調べ活動～

<ものを見付ける>

- ・理科室には実験で使うものがたくさんあるよ。
- ・家庭科室には鍋もあったし洗濯機もあったよ。
- ・IT ルームには音の出るすごい黒板があったよ。

<人とのかかわり>

- ・校長室には校長先生がいて、PCと電話を使ってお仕事をしていたよ。
- ・給食室の窓から見ると、白い服を着た調理員さんが忙しそうに給食を作っていたよ。栄養士さんが優しく教えてくれたよ。

いろいろなことが分かったね。分かったことをクイズにして友達に伝えよう

活動②～クイズ作り～

〇〇室のことをクイズにしよう。△△のこともいいな。

〇〇室にあったすごい△△を問題にしよう。

〇〇室にいた△△先生の問題を作ろうかな。

良いクイズができそうだね。みんなびっくりするだろうね

調べ活動の時に教師は、子どもの発言やつぶやきに耳を傾けながら、「ものとの関わり」「人との関わり」が意識できるように教室で引き出したり、板書したりします。

1年生の子どもが楽しみながら表現できるよう、クイズ作りなどで分かったことをまとめると良いでしょう。